和小だより

弟子屈町立和琴小学校

令和7年8月29日　発行者　校長　工藤博之

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子（知）

強い心と体でやり抜く子（体）

優しい心で助け合う子（徳）

2学期はじめにあたり

校長　工藤　博之

7月22日から30日間の長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な声と笑顔が学校に戻ってきました。1学期の終業式には、「夏休み中『健康』と『命』を大切にして、2学期にはみんなが元気な笑顔で登校するのを先生方は待っています。」と、話しました。

今年の夏休みは、地震、津波警報、水害、熊情報や交通事故など心配な出来事が多く発生したように感じました。しかし、本校の児童や家族の方々、地域において被害や事故に巻き込まれた報告がありませんでしたので、一安心していたところです。

8月22日の始業式には、以下のようなお話をしました。

2学期は12月25日までの約4ヶ月です。2学期もみんなが活躍する行事や学習がたくさんあります。2学期自分が成長できるようにしっかりとしためあてや目標を先生と考えてください。みんなが輝く2学期になるよう先生方は応援しています。

正門前のひまわりや花壇のお花、畑の野菜を見ましたか？とても大きく成長していましたね。みんなの体も心も大きくなる2学期です。毎日有意義に楽しく過ごしましょう。

2学期には、神社祭、敬老会、(高学年)修学旅行、学習発表会、地域文化体験、アイヌ文化体験教室など地域と関わりを持つ体験や文化的な体験を通して学びの場がたくさんあります。貴重な学びに主体的に関わっていけるよう学校が一体となって支援していきます。

裏面には、1学期の末に保護者の皆さんにご協力頂いた本校の教育に対するアンケート結果を掲載しています。ご協力頂きありがとうございました。結果につきましては、真摯に受け止め、教職員で共有し、学校教育目標達成のため、そして子どもたちのために、今後更に充実した教育活動を進めて行きます。校内では教職員アンケートも行っています。その結果から、和琴小学校の特徴を活かしたへき地少人数教育、ふるさと教育、道徳教育の充実が図られていること。家庭地域が連携し、一体となり教育の充実が図られていること。働きやすさ、働きがいを感じて、教職員相互に資質向上を図っていることに高い評価結果が得られました。

改めて2学期もよろしくお願いいたします。

■9月の行事　下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行　　事	下校時刻	給食
1	月	避難訓練	14:00 14:55	○
2	火	ALT 子ども相撲大会	14:00 14:55	○
3	水	全校集会 二計測(1・2年女子)	14:00	○
4	木	二計測(男子) 図書館バス	12:45	○
5	金	ALT 二計測(3～6年女子) 児童委員会 定時退勤日	14:00 15:15	○
6	土	週休日		×
7	日	週休日		×
8	月	表現教室 避難訓練予備日	14:00 14:55	○
9	火	ALT	14:00 14:55	○
10	水	集合学習 読み聞かせ	14:00	○
11	木	児童会役員選挙 5時間授業	14:00	○
12	金	ALT クラブ	14:00 15:15	○
13	土	土曜授業　自治会敬老会	11:35	×
14	日	週休日		×
15	月	敬老の日		×
16	火	ALT	14:00 14:55	○
17	水	3校合同修学旅行	14:00	○
18	木	3校合同修学旅行 ALT 図書館バス 弟子屈イングリッシュウィーク	14:00 14:55	○
19	金	5･6年回復休業 定時退勤日	14:00	○
20	土	週休日		×
21	日	週休日		×
22	月	実行委員会 ワークライフバランス推進強化週間	14:00 15:15	○
23	火	秋分の日		×
24	水	秋の校外清掃 午前授業	12:45	○
25	木		14:00 14:55	○
26	金	ALT　クラブ	14:00 15:15	○
27	土	週休日		×
28	日	週休日		×
29	月	表現教室 スクリーニング検査(新1年)	14:00 14:55	○
30	火	児童委員会 スクリーニング検査予備日	14:00 15:15	○

■ご協力ありがとうございました　～１学期末保護者アンケート結果～

１学期末にお願いした「保護者アンケート」の結果がまとまりましたのでお知らせします。

【保護者アンケート結果】

（A よく行っている：4 点　B 行っている：3 点　C あまり行っていない：2 点　D 行っていない：1 点）

項目	観　　点	平均点	前回	前回との差
1	学校は、お子さんに応じた多様な授業や、他の子と学び合うような授業を行っている。	3.83	3.78	-0.05
2	学校は、お子さんの学力向上のために、やる気を育てる授業、分かるようになる授業、できるようになる授業を行っている。	3.58	3.78	-0.20
3	学校はお子さんの自己肯定感や自己有用感を育むような教育を行っている。	3.50	3.44	0.06
4	学校は、お子さんが失敗をおそれないで、安心して間違うことができるような学習集団づくりを行っている。	3.67	3.44	0.23
5	学校は、お子さんが自ら考え、選択し、決定する力が育つような教育を行っている。	3.50	3.89	-0.39
6	学校は、子どもの互いに認め合う気持ちと支え合う心が育つような道徳教育を行っている。	3.75	3.67	0.08
7	学校は、お子さんの発達の段階を考慮しながら、お子さんが運動を好きになったり、体力を向上させたりすることにつながる教育を行っている。	3.67	3.44	0.23
8	学校は、家庭・地域と協力しながら、ふるさとの自然・人・産業に関わる総合的・体験的な教育を行っている。	3.83	3.67	0.16
9	学校は、公正に個別最適化され、お子さんのよさや個性を一層確実に育むため、ＩＣＴ（タブレットなどの情報通信技術）を活用した教育を行っている。	3.67	3.44	0.23
10	学校は、「いじめは絶対に許されない」という考え方で、いじめが起こりにくい環境づくりを行い、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた取組を行って	3.67	3.89	-0.23
11	学校は、家庭への情報発信や家庭との連携を十分行っている。	3.67	3.56	0.11
12	学校は、お子さんのよさや個性を生かし、子ども同士がお互いを尊重し合う教育を行っている。	3.83	3.89	-0.06

自由記述欄（一部掲載）

・いつもありがとうございます。去年から子どもの学びが日常の生活と結びつきはじめ、今年に入りそれが自信に繋がってきているのを感じます。学ぶ楽しさややりがいを実感しているからこそ、丁寧さと、粘り強さが以前よりついてきました。複式学級での学習や、四学年またいだ学習など、教材研究に苦慮されていることと思いますが、間違いなく子どもたちの力になってきていると思います。これからもよろしくお願いします。

・子供の興味、関心を理解して関わって頂けていると感じています。また、湖から生き物を持ち帰る行為など、何かあった場合にはすぐに保護者へ連絡、相談、子供に対してもきちんと注意や話し合いをしていただけるので、安心しています。こらからもよろしくお願いします。

・基本的に学校は大好きで、楽しんで登校しているとは思いますが、中学年になり人間関係に悩む姿を散見するようになりました。成長過程で必要なことだと感じていますが、少し注意して見ていただけると嬉しいです。

【学校から】すべての項目で平均３以上であり、学校の取組に高い評価をして下さっている家庭が多いと感じます。また、昨年度の２回目と比較可能な項目でも、前回よりも向上している項目が多いです。家庭と学校が協力して教育活動を行うことができている結果と考えます。

２学期は、次の４点を中心に取り組み、教育活動のさらなる充実を図ります。

①項目２　学力向上のために、やる気を育てる授業、分かるようになる授業、できるようになる授業づくり

子どもたちが目的意識をもち授業に臨むとともに、わかった・できたと実感できるよう、実生活との結びつきを意識して更に授業改善を図っていきます。また、個に応じた学力向上の取組を行います。

②項目３　自己肯定感や自己有用感を育む教育

授業や学級活動、学校行事等あらゆる場面で成功体験を重ねられるよう取り組み、自己評価や相互評価の場面を設けることで自己肯定感や自己有用感を育んでいきます。

③項目５　自ら考え、選択し、決定する力を育む教育

授業や学級活動、学校行事等の教育活動全体を通して、意図的に子どもたちに委ねる場面を増やし、適切な評価をしていきます。

④項目１０　いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた取組

２学期も引き続き「いじめ防止基本方針」に基づき、児童会活動等による子どもたちの絆づくり、いじめに関するアンケート等による早期発見、SOS の出し方に関する教育等行っていきます。また、取組の様子やアンケート結果についてお伝えします。

温かいお言葉をいただきありがとうございます。ご意見があった内容についてご回答いたします。

・学校での指導について、肯定的にご理解下さりありがとうございます。今後も、学校の指導方針や学校でのお子様の様子をお伝えするとともに、保護者の皆様の思いやご家庭でのお子様の様子を伺うことで、家庭と学校がより一層連携を深め、お子様の成長とウェルビーイングの向上のために取り組んで参ります。